



## スイス再保険会社、最新シグマ調査「2010年の世界の保険」を発表 世界の保険料ボリュームと資本は増加を示す

**Contact:**

Daniel Staib, Zurich  
Telephone +41 43 285 8136

Kurt Karl, New York  
Telephone +1 212 317 5564

Clarence Wong, Hong Kong  
Telephone +852 2582 5644

Media Relations, Zurich  
Telephone +41 43 285 7171

Swiss Re Ltd.  
Mythenquai 50/60  
P.O. Box  
CH-8022 Zurich

Swiss Reinsurance Company Ltd  
Mythenquai 50/60  
P.O. Box  
CH-8022 Zurich

Telephone +41 43 285 2121  
Fax +41 43 285 2999  
www.swissre.com

- 経済成長と、資本および支払い能力の回復により 2010 年の世界の保険料ボリュームは堅調に増加
- 新興市場諸国の重要性はますます高まり、中国は 6 番目に大きな保険市場に
- 低金利により投資収入は低迷

チューリッヒ、2011 年 7 月 6 日—スイス再保険会社(以下、スイス・リー)の最新のシグマ調査「2010年の世界の保険」によると、世界の保険料ボリュームはインフレ調整後の実質ベースで 2.7%増加しました。生命保険料は 3.2%増、損害保険料は 2.1%増となっています。新興市場では保険料の伸びが加速しています。保険業界の資本と支払い能力は改善しましたが、低金利が投資収入を圧迫する要因となりました。

スイス・リーが毎年刊行している世界の保険市場評価の 2010 年版が示すように、保険業界は成長軌道に戻っています。保険料ボリュームは、本調査で対象とした 78 市場の 4 分の 3 で増加しました。特に力強い伸びを見せたのは新興市場諸国です。同時に、保険業界の資本と支払い能力は堅固に改善しましたが、低金利は未だに収益性に悪影響を与えています。

### 世界の生命保険料は 3.2%増

2010 年に生命保険料は世界で 3.2%増加し、2 兆 5,200 億米ドルとなりました。特に大きく増加したのはアジアの新興市場諸国でしたが、欧州の一部の大型市場でも堅調な伸びが見られました。米国と英国では保険料は減少しましたが、減少のペースは 2009 年ほどではありませんでした。低金利は生命保険会社の収益性に悪影響を与えましたが、債券ポートフォリオの価値が上昇したため、生命保険会社の会計上の資本基盤は大幅に改善しました。

新しくシグマ調査の著者の一人に加わった、ダニエル・スタイブ(Daniel Staib)は次のように述べています。「保険業界が長期成長トレンドに戻りつつあるという見方が圧倒的に多くなっています。実際、欧州大陸の一部の国では、昨年の伸び率は非常に堅調だったと言われています。これは比較的魅力的な保証のついた一時払い生命保険商品の売り上げが力強い伸びを示したからです。」

新興市場国では、生命保険料は 13%増加しました。東南アジアは、従来型商品と投資連動商品の両方に対して強い需要がある中国を中心に 18%と最も高い伸び率を示しました。南米とカリブ海諸国も、ブラジルを筆頭に伸び率 12%と負けず劣らず好調でした。

#### **2010 年の損害保険料は 2.1%増**

2010 年の世界の損害保険料は 2.1%増加しました。新興市場国とアジアの新興工業国では、経済の力強い回復が保険需要の増大をもたらしました。保険料ボリュームは欧州と米国でも増加しました。業界の資本は好調に増大し、2010 年には過去最高を記録しています。

保険引受利益は、米国のほとんどの地域で悪化し、欧州の大きな市場ではマイナスに転じました。欧州の場合は、自動車保険の低迷が原因です。上位 8 市場では 2 年連続で、支払保険金とその他の費用を保険料収入で全額まかなうことができませんでした。スタイブは次のように述べています。「このような主要市場の平均コンバインド・レシオは 2009 年の 101%に対し 103%に悪化しています。最近の大災害事故を考慮すると、グローバルな保険引受利益は 2011 年にはさらに悪化するでしょう。これは料率価格が適正ではないことを示しています。イタリアや英国など一部の市場では保険料が上昇し始めました。最も顕著なのが個人の自動車保険で、保険の引受サイクルが変わり始める長期傾向を示しています。」

#### **見通し:2011 年の成長率を重視**

不透明性は根強いものの景気の回復は継続し、世界的に 2011 年の生命保険および損害保険業界の保険料成長を促進させると思われます。ただし、金利は上がったとしてもペースが遅く、生命保険、損害保険業界共に、投資収入は低水準にとどまるでしょう。

スタイブは次のように述べています。「成熟市場については、生命保険料の伸びは米国でプラスに転じると予想されていますが、西欧では若干鈍化すると思われれます。これは、金利の上昇によって金利保証付き生命保険の魅力が減少するためです。」長期的には、高齢化の進む社会において老後に備える必要性がますます増してきていることが、生命保険会社にとって今後も好材料となるでしょう。損害保険の保険料は 2011 年に伸びが加速するトレンドとなっています。このトレンドは保険料率が上方修正され始めるにつれてさらに強まるでしょう。

世界に占める新興市場諸国のマーケットシェアは、現在の 14%から今後 10 年間、堅調に増加し続けると予想されます。中国は 10 年以内に世界で 2 番目に大きな保険市場になるでしょう(2010 年現在世界で 6 番目)。

この見通しにとって主要なリスクとなるのは、ユーロのソブリン債リスクの深刻化や主要産油国の混乱による大規模な石油不足などです。

この調査は、2010年の世界の保険市場の業績に関して初めて公表される評価となります。2010年のデータまたは推定値を集めることのできた78の市場が世界の保険料ボリュームの98%を占めています。全体として、本レポートは147の保険市場のデータに基づいています。

表:2010年の主要保険市場の発展

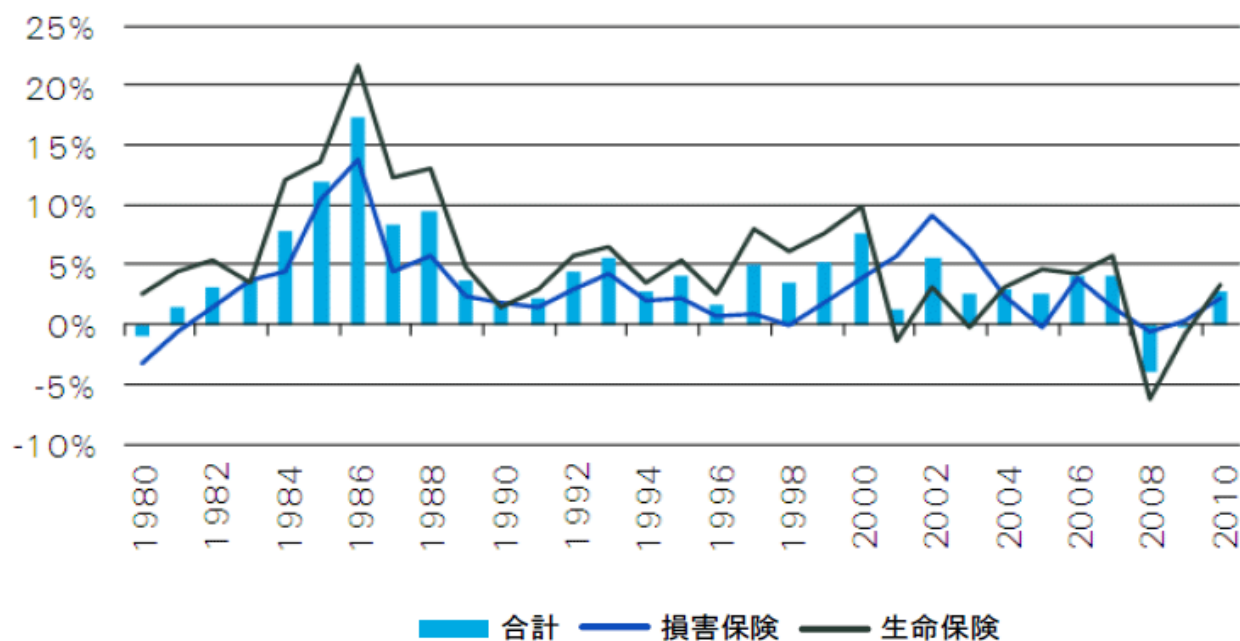
	保険料ボリューム順位 2010年	生命保険料		損害保険料		保険料総額		保険密度 (米ドル)	保険浸透度
		十億米 ドル	2009年に 対する変化	十億米 ドル	2009年に 対する変化	十億米ドル 2010年	2009年 に 対する 変化	2010年	2010年
<b>先進工業国</b>		2156	1.8%	1533	1.0%	3689	1.4%	3527	8.6%
米国	1	606	-0.7%	660	0.2%	1166	-0.2%	3769	9.0%
日本	2	441	0.0%	116	0.6%	557	0.1%	4390	10.1%
英国	3	214	-3.3%	96	-1.2%	310	-2.7%	4497	12.4%
フランス	4	192	2.6%	99	0.9%	290	2.1%	4187	10.6%
ドイツ	5	116	6.6%	126	1.6%	240	3.9%	2904	7.2%
イタリア	7	122	9.6%	62	0.1%	174	6.6%	2766	9.1%
香港	24	23	10.0%	3	2.6%	26	9.0%	3636	11.4%
<b>新興市場国</b>		364	13.1%	296	8.5%	650	11.0%	110	3.0%
中南米		66	12.2%	73	6.6%	129	8.2%	219	2.7%
ブラジル	16	33	12.6%	31	7.9%	64	10.3%	326	3.1%
メキシコ	29	9	4.6%	10	-4.8%	19	-0.7%	173	1.9%
中・東欧		20	6.7%	69	-2.1%	89	-0.4%	272	2.6%
ロシア	19	1	33.9%	41	-1.1%	42	-0.6%	297	2.3%
東南アジア		239	17.6%	99	21.9%	336	18.9%	94	3.7%
中国	6	143	26.6%	72	27.6%	216	26.2%	169	3.9%
インド	11	68	4.2%	11	9.8%	79	4.9%	64	6.1%
中東および中央アジア		9	11.6%	26	9.9%	33	10.1%	106	1.6%
アラブ首長国連邦	46	1	4.1%	6	7.2%	6	6.7%	1249	2.1%
アフリカ		47	-2.4%	19	4.1%	67	-1.1%	66	3.9%
世界		2520	3.2%	1819	2.1%	4339	2.7%	627	6.9%

注:\*実質ベース、すなわちインフレ調整済み

保険浸透度=GDPIに対する保険料の比率; 保険密度=一人当たり保険料

出所:監督当局および保険協会が発表した最終および暫定的な数値、ならびに推定値

図表:生命保険および損害保険の实质保険料の伸び率



**スイス再保険会社について**

スイス再保険会社(略称「スイス・リー」)は、世界をリードする再保険会社です。当社は世界 20 か国以上で事業拠点を展開しています。1863 年にスイスのチューリッヒで創業されたスイス・リーは、事業や発展に付随するリスクを負うことを可能にする金融商品を提供しています。伝統的な再保険商品と損害および生命・医療保険関連サービスは、包括的なリスク管理のための保険をベースにしたコーポレート・ファイナンス・ソリューションとその付加サービスによって補完されています。スイス・リーはスタンダード&プアーズから「A+」、ムーディーズから「A1」、A.M. Best から「A」の格付けを取得しています。